令和８年度　教　育　計　画 松山市立坂本小学校						学校番号　３３	
校長名	山木　栄二	学級数	4	児童数	２２	教職員数	8

令和8年度　松山市立坂本小学校グランドデザイン

【校訓】　たくましく　美しく

【教育目標】　自ら考え、自ら動く児童の育成

＜目指す児童像＞

- さわやかな挨拶をする子
- 体と心を鍛えて頑張る子
- 求めて学ぶ子
- 友達を思いやり協力する子

＜目指す教師像＞

- さ　子供のために　最善を尽くす教師
- か　子供とともに　感動する教師
- も　一人一人の　持ち味を生かし合う教師
- と　みんなと　ともに学び続ける教師

＜目指す学校像＞

子供も大人も笑顔が輝き
共に学び、成長する学校

＜家庭＞
安らぎと
習慣化の場

＜地域＞
発見・交流・体験
継承の場

ふるさと坂本から
未来へ！

重点目標	1　さわやかな挨拶をする子の育成　➢　望ましい人間関係の構築 ○　一人一人が所属感をもつことができる集団づくり ○　認め合い、支え合い、高め合う人間関係を築く人権・同和教育の充実 2　体と心を鍛えて頑張る子の育成　➢　健康・安全教育の充実 ○　家庭・地域と連携した基本的生活習慣の定着 ○　体力向上に向けた活動の充実 ○　心理的安全性の保障と挑戦できる環境の整備 3　求めて学ぶ子の育成　➢　確かな学力の定着・向上を図る学習指導 ○　主体的・対話的で深い学びの実現と、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業改善 ○　一人一人の教育的ニーズを把握し、よさや可能性を最大限伸ばす特別支援教育の充実 ○　指導方法の工夫・改善による、児童が「分かる、できる」を実感できる授業の実践 ○　言語活動と読書活動の充実による自分の考えを表現する力の向上 4　友達を思いやり協力する子の育成　➢　道徳教育の推進 ○　個性を認めながら、互いに支え合う仲間意識を育て、いじめや差別を絶対に許さない集団づくり ○　必要な情報を正しく捉え、主体的に判断して他者と共に行動できる学校行事や交流活動の充実
管理運営	1　人的管理 ○　働き方改革の推進と健康・安全管理の徹底 ・地域人材を活用した学校支援体制の構築（ｺﾐｭﾆﾃｨ・ｽｸｰﾙの運用） ・服務規律の厳正な遵守と不祥事防止の徹底 ・教育専門職としての使命感をもち、人間的魅力の深化と指導力向上を目指す現職教育の充実 ・相互信頼を基盤とした、風通しがよく働きがいのある職場づくり 2　物的管理 ○　子供が育つ、安全・安心で整備された環境づくり ・潜在危険箇所の早期発見 ・施設設備、備品等の効果的な活用と適正な管理 ・危機管理（防災・防犯・防火・感染症等）の徹底 3　事務管理 ○　校務分掌の効率化と協働体制の確立 ・経理事務の適正化、透明化 ・個人情報の保護と管理の徹底 ・東部地域共同学校事務室と連携した効率的で適正な事務処理の推進
本校教育の特色	本校区は、三坂峠より旧土佐街道に沿って開けた、遍路文化をはじめとする文化遺産や豊かな自然に恵まれた地域である。坂本の教育は、校区の人々の純粋な郷土愛と強い連帯感に支えられ、先人のたゆまない情熱と努力で築かれてきた業績が礎となり、校訓「たくましく　美しく」の精神が受け継がれている。 これらの教育文化を継承しながら、学校・家庭・地域が連携し、134年目を迎えた本校教育の更なる創造・発展を図る。また、変化の激しい時代を生き抜くために、「自ら考え、自ら動く」ことによって、未来を切り拓くことができるたくましい児童の育成を目指す。